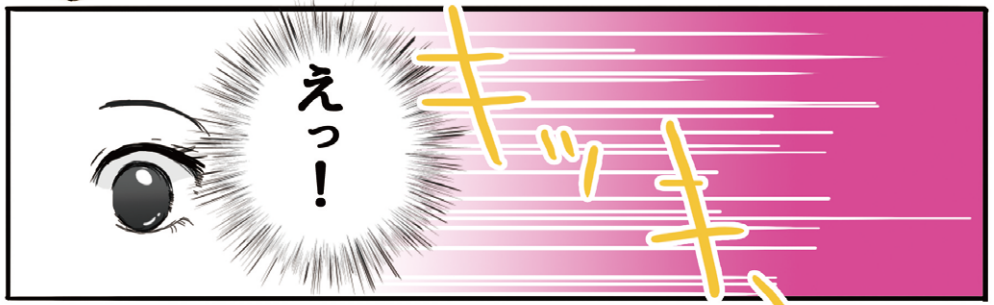
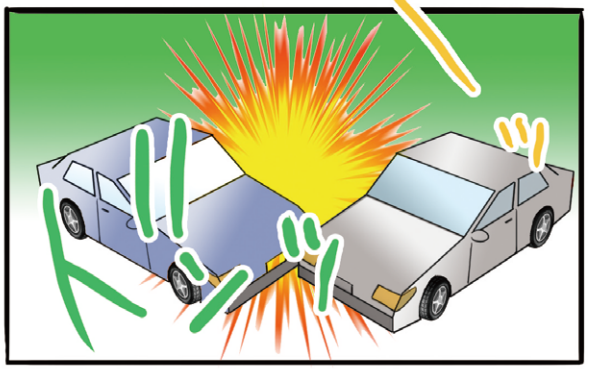
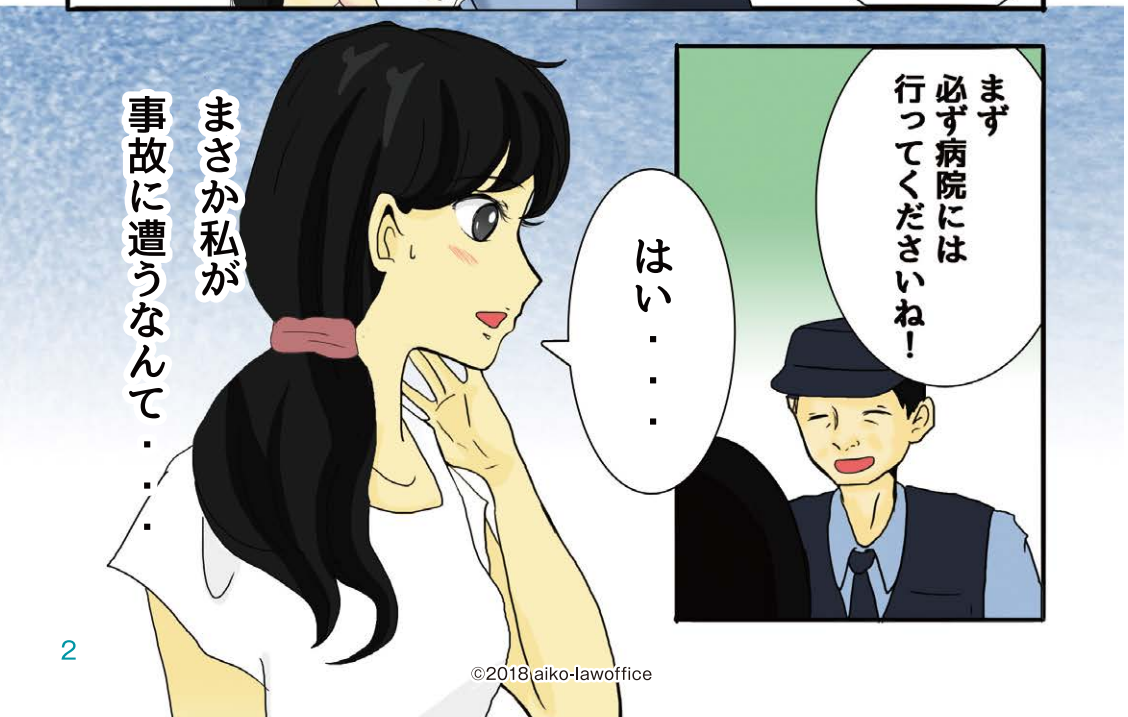
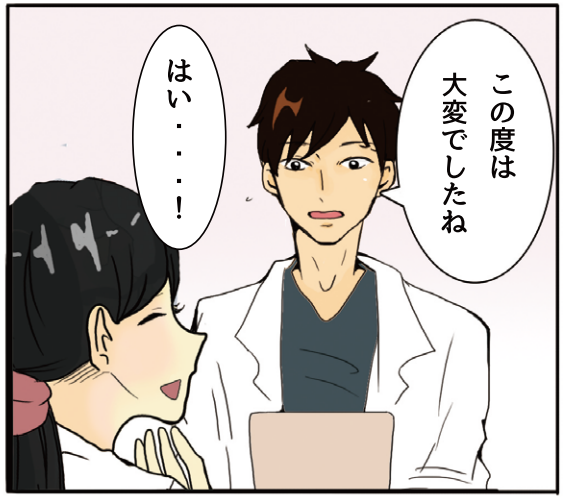


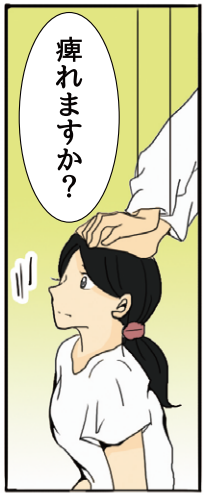


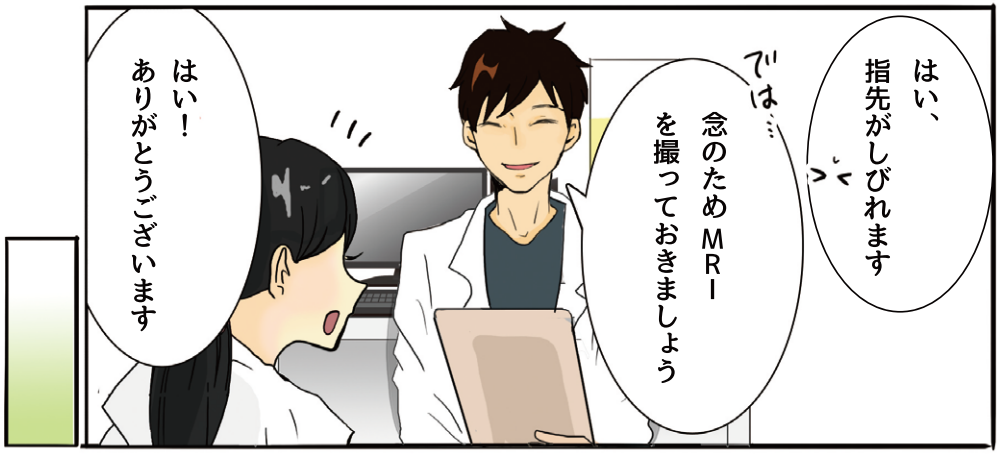
©2018 aiko-lawoffice



©2018 aiko-lawoffice

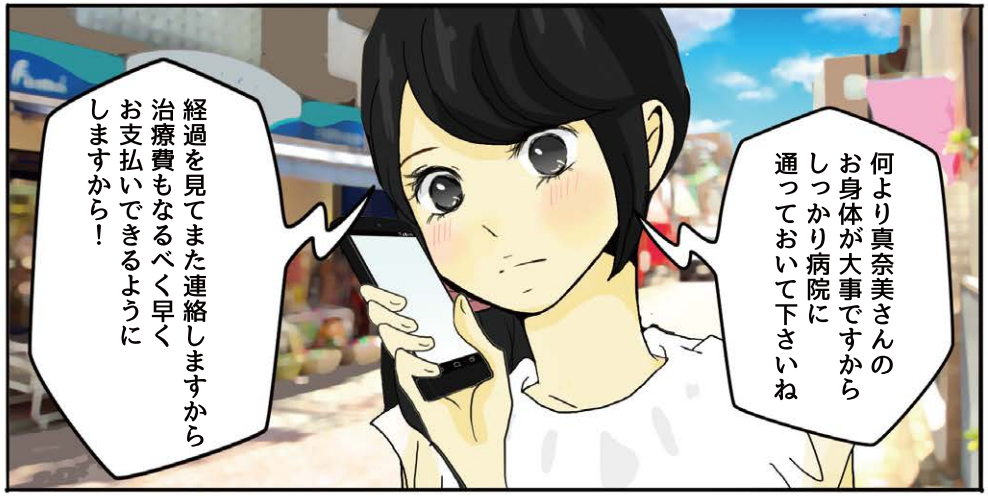




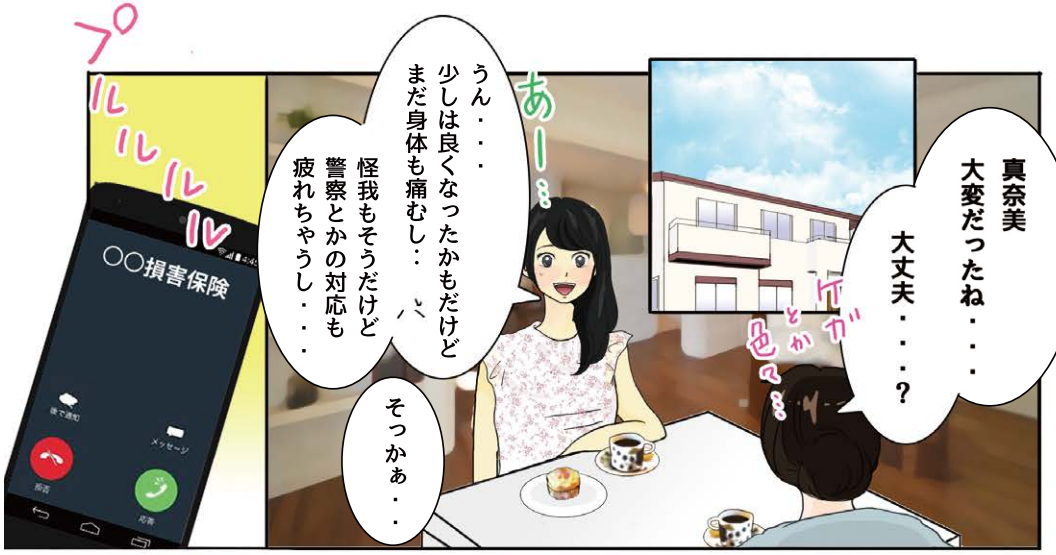


まずはお医者さんに
診てもらったし、
一安心かな

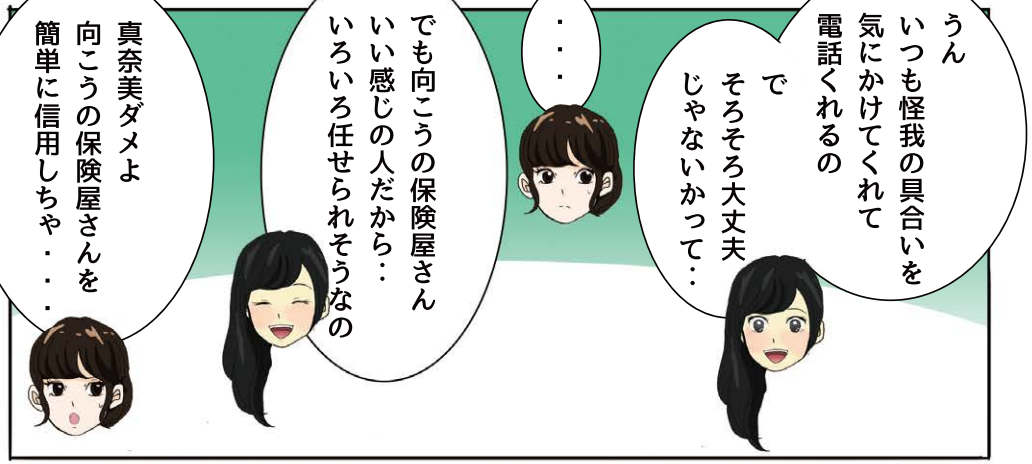
©2018 aiko-lawoffice



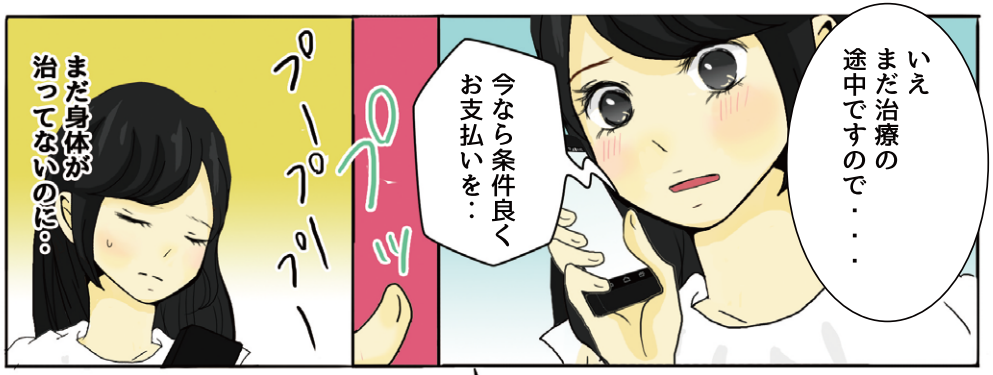
©2018 aiko-lawoffice



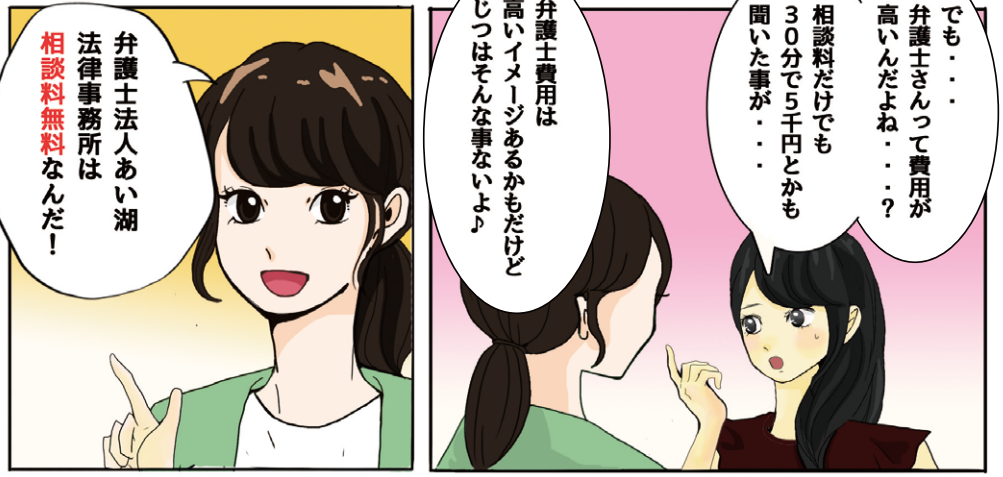
©2018 aiko-lawoffice

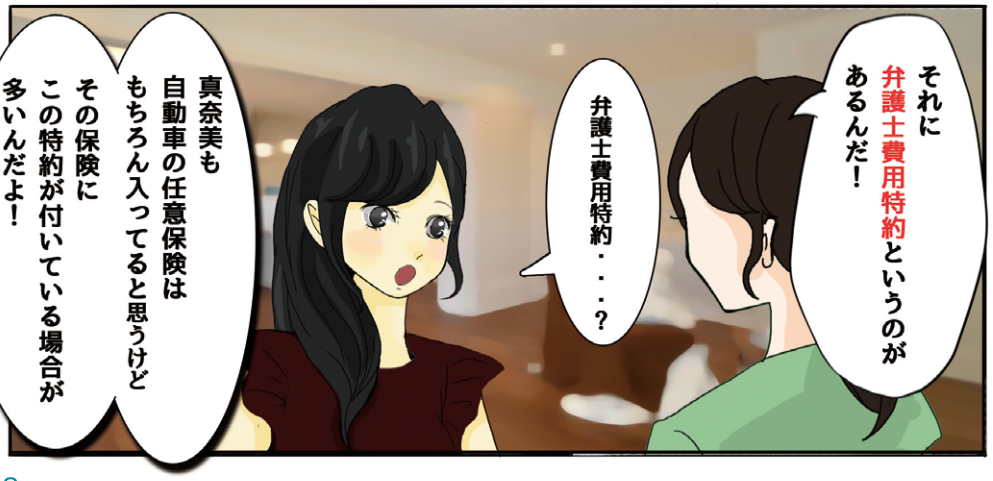


©2018 aiko-lawoffice



©2018 aiko-lawoffice





©2018 aiko-lawoffice

多くのケースは
この補償内で収まるし
弁護士費用の負担は
実質０円になる事が殆どなんだ！

弁護士費用特約

自動車保険に弁護士特約が
付いている場合
一定の条件を満たせば
被害者の方おひとりごとに
300万円まで弁護士費用が
ご加入の保険会社から補償される

ご家族の自動車保険の
弁護士特約も受けられる事があるし
家の火災保険にも付いている事が
多いので一度確認してみてね☆

わぁ！
弁護士特約って
凄いね！

弁護士に依頼するメリット

弁護士は法律のプロ
信頼できる心強い
味方になってくれるよ！

交通事故に遭って身体が不調で
ネガティブな考えばかり
だったから・・
こうやって弁護士さんを
頼れるのは安心出来るね！

精神面

【1 保険会社との交渉を任せて、
保険会社の圧力から解放される。】
【2 今後の日常生活の不安を解消】

金銭面

【1 怪我による仕事が出来ない分の収入の補償】
【2 慰謝料増額（適正な賠償）】

©2018 aiko-lawoffice

交通事故に詳しい
弁護士さんを
知ってるから
良かったら紹介するよ～！

わっ

ありがとう！

プルルルル

はい
あい湖法律事務所です
・・では少々お待ちください
弁護士にお繋ぎしますね

ドキ ドキ

はい
弁護士の〇●と
申します

あの・・・
初めてお電話するの
ですが・・・
この前、
車に衝突されちゃい
まして・・

なるほど。
それは大変でしたね・
では交通事故の
ご相談ですね

弁護士さんて言うから
堅いイメージがあったけど・・・
丁寧で優しそうだな～♪

はい
そうです

では　事故の状況を詳しく
教えていただけますか？

あ　はい
スーパーの買い物帰り
16時くらいに信号待ちしていたら
突然後ろから・・・

©2018 aiko-lawoffice

・・・分かりました
お話ありがとうございます
大変でしたね

まず
交渉は全て任せて
もらいたいです

次に・・相手方の保険会社の
提示してくる損害賠償額は
保険会社が独自に
決めた基準に基づいて
算出している額に
過ぎませんので

本来もらえるはずの
金額よりも
一般的に低い額となります

え！

我々に依頼する事で
裁判の基準に基づいた適正な
賠償額に増額させる事が
可能です

時には何倍もの
大幅な差がつく事も
あるんですよ

損害賠償額の違い

①裁判基準
弁護士の基準で最も高額！

②任意保険基準
保険会社の基準

③自賠責基準
この基準で保険会社が
提示してくる事もある

高 ↑ 低

えーっ
そんなにですか！

©2018 aiko-lawoffice

さらに休業補償なども
適正な金額を要求できます

でも・・
私は専業主婦だから
休業補償は
関係ないですね・・・

いえそんな事はありません
専業主婦も休業補償を
受けられるんです！

ええっ
そうなん
ですか！

なるほど・・・

はい
休業補償とは
交通事故で仕事を
休んだことによって
本来得られたはずの利益が
得られなくなったことによる
損害に対する補償のことです

また
後遺障害となった際は
請求できる後遺障害慰謝料も
「裁判（弁護士）基準」で
請求することで
大幅な慰謝料の増額が
見込めますよ

わーっ

後遺障害

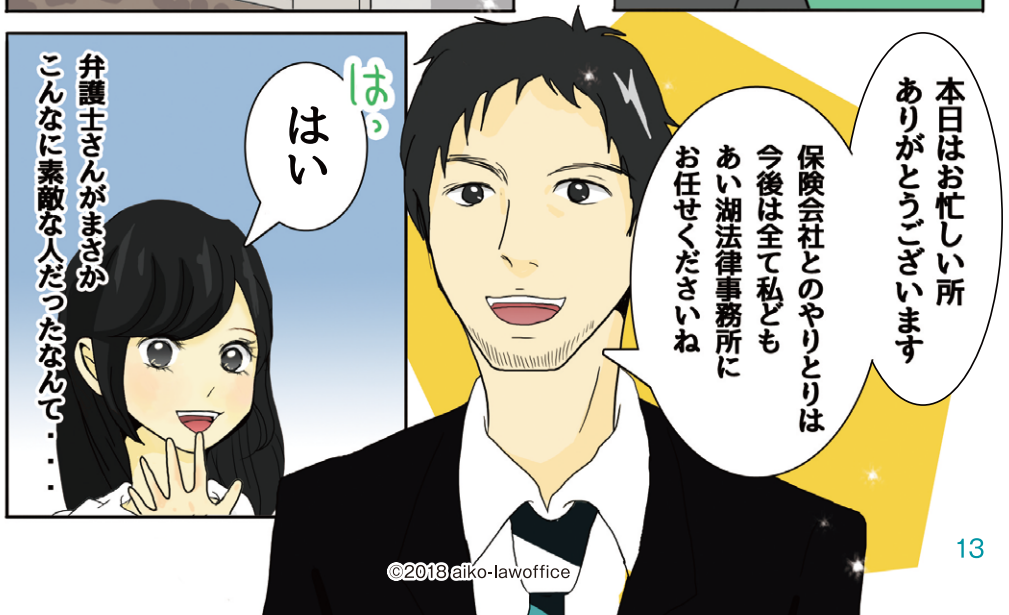
交通事故で被害者が受けた
精神的・肉体的な障害などの後遺症が残り、
将来において回復の見込めないものとして
認定されたものを言います

©2018 aiko-lawoffice

やっぱり素人の私が
プロの保険屋さんの
対応するのも大変だし・・・
何より弁護士費用特約があるから
費用負担が無いようだし
頼むしかないわね！

あの・・・
あい湖法律事務所さんに
お願いしていいですか？

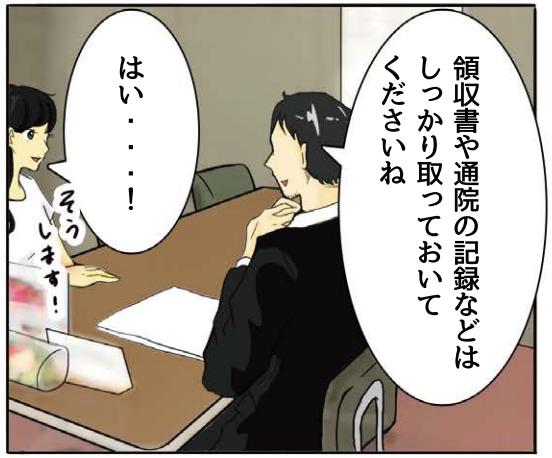
かしこまりました
どうぞ安心して
お任せください！

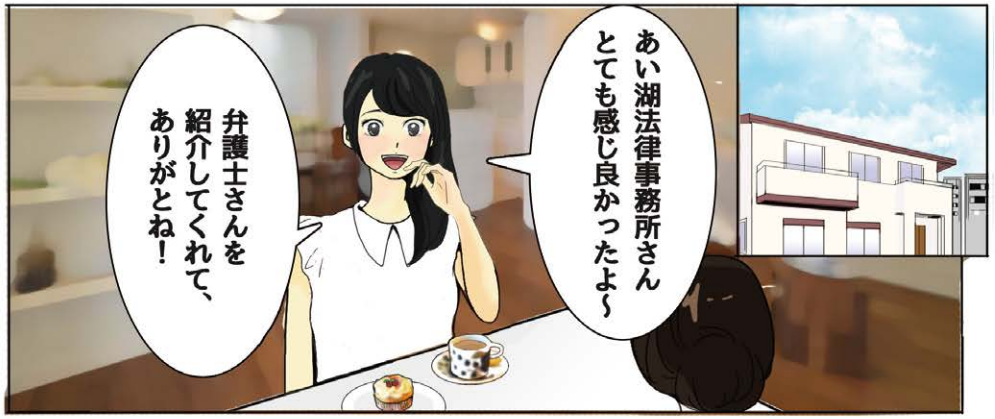


©2018 aiko-lawoffice

領収書や通院の記録などは
しっかり取っておいて
くださいね

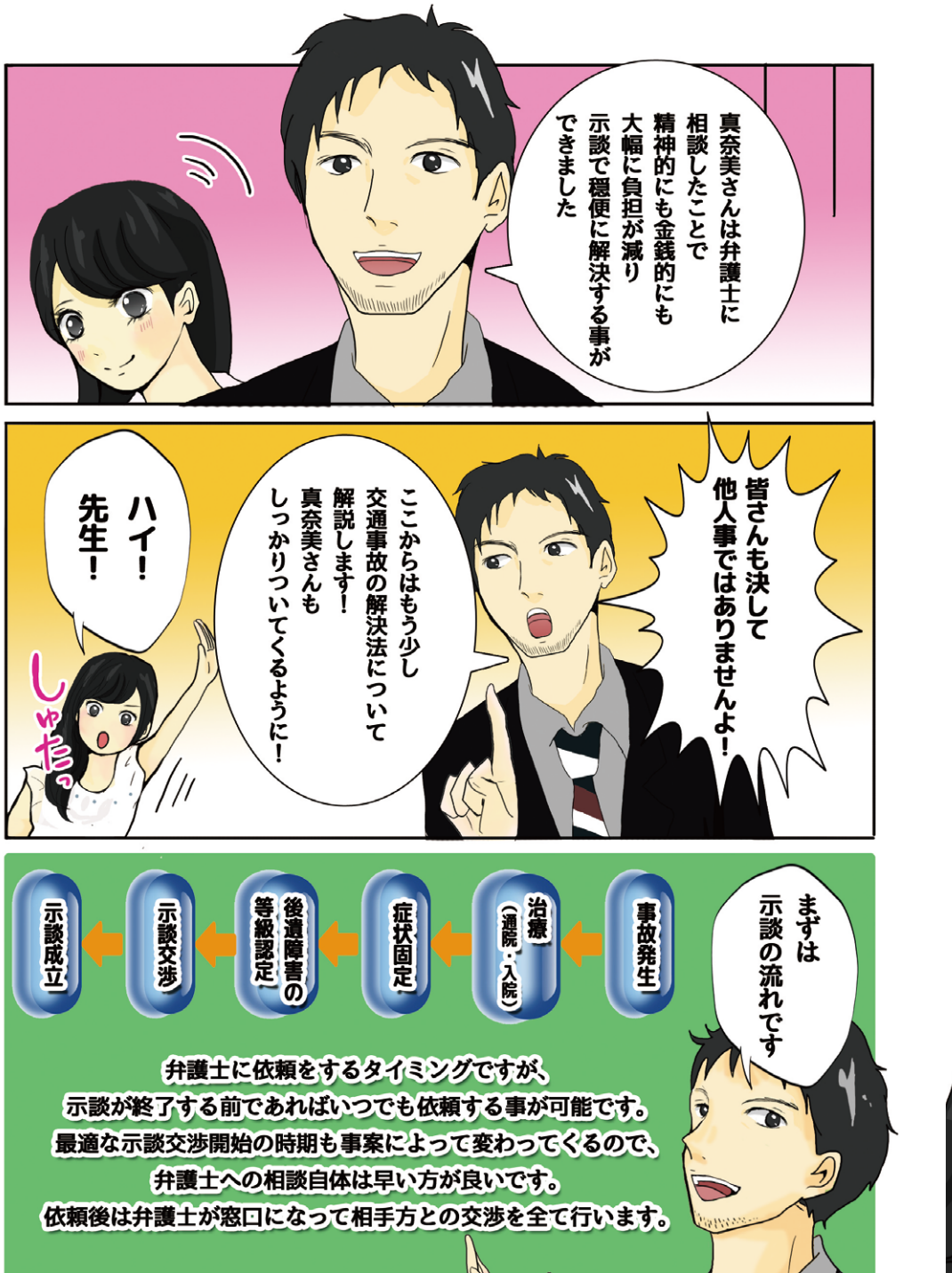
はい・・・！





©2018 aiko-lawoffice

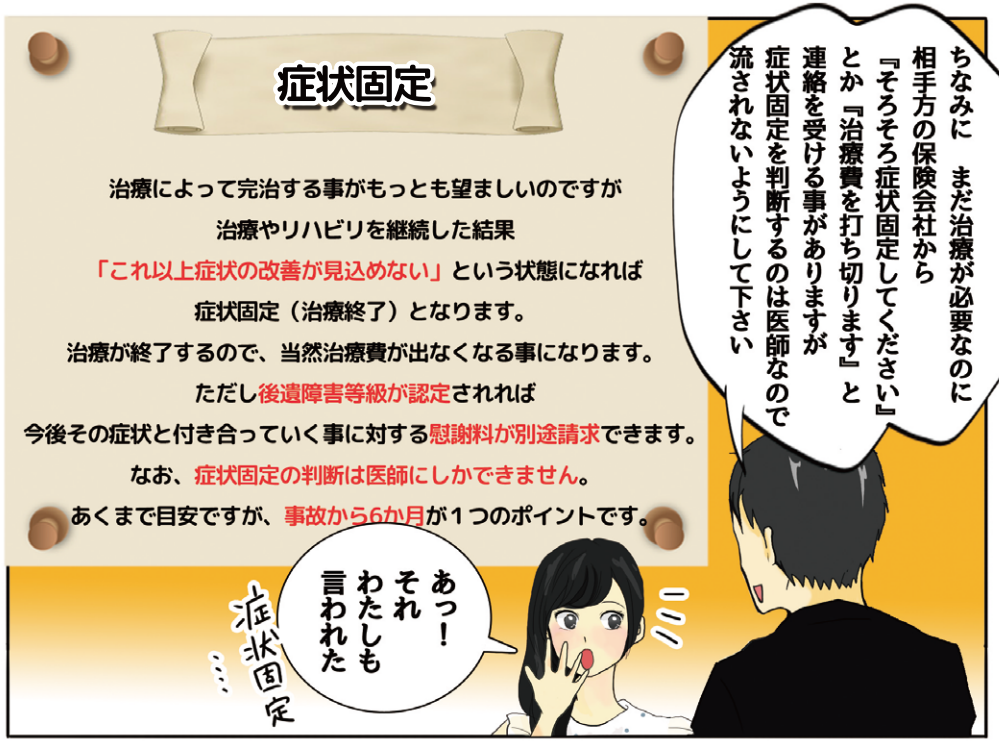
©2018 aiko-lawoffice

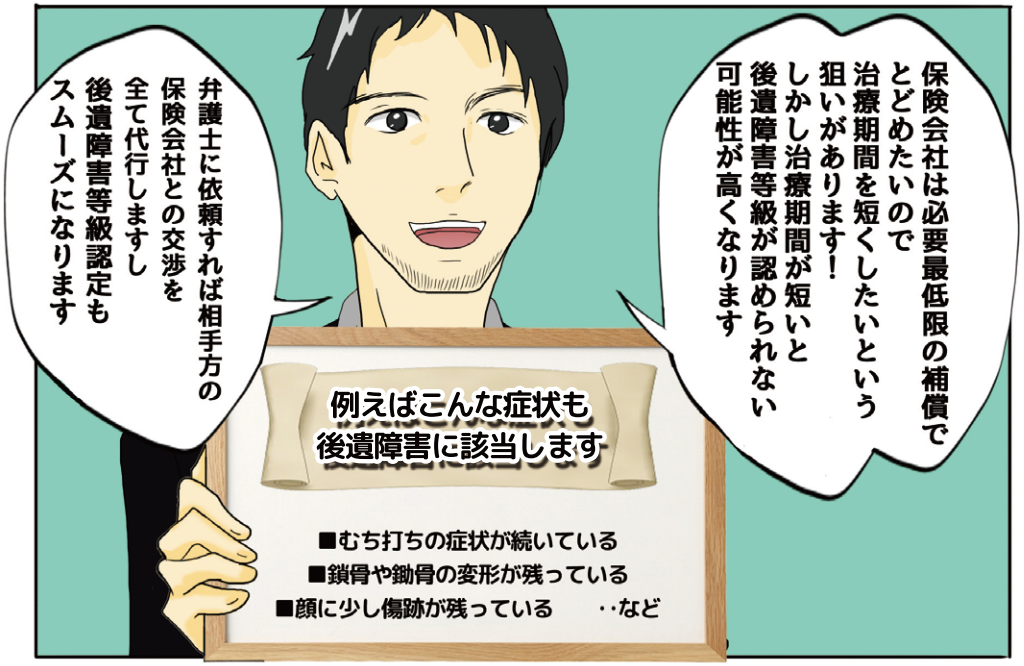


©2018 aiko-lawoffice

症状固定

治療によって完治する事がもっとも望ましいのですが
治療やリハビリを継続した結果
「これ以上症状の改善が見込めない」という状態になれば
症状固定（治療終了）となります。
治療が終了するので、当然治療費が出なくなる事になります。
ただし後遺障害等級が認定されれば
今後その症状と付き合っていく事に対する慰謝料が別途請求できます。
なお、症状固定の判断は医師にしかできません。
あくまで目安ですが、事故から6か月が1つのポイントです。

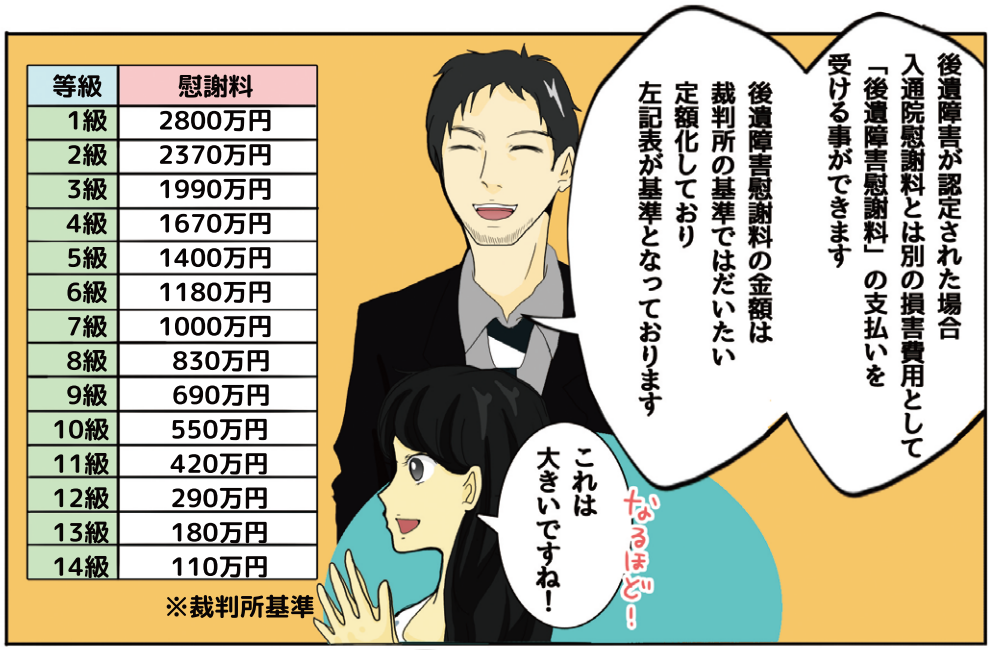


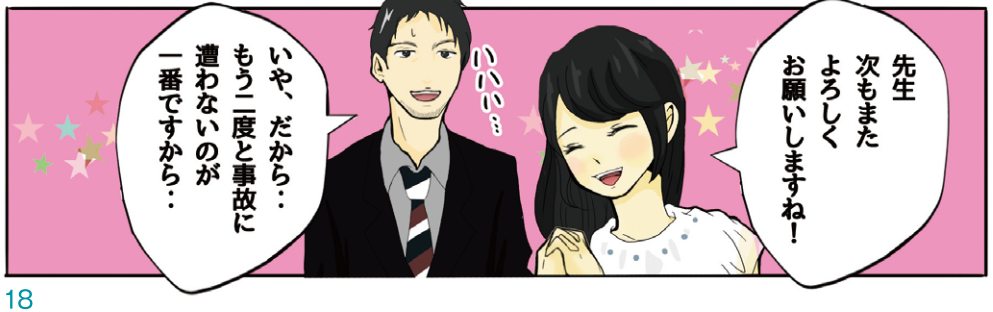


©2018 aiko-lawoffice

等級	慰謝料
1級	2800万円
2級	2370万円
3級	1990万円
4級	1670万円
5級	1400万円
6級	1180万円
7級	1000万円
8級	830万円
9級	690万円
10級	550万円
11級	420万円
12級	290万円
13級	180万円
14級	110万円

※裁判所基準





©2018 aiko-lawoffice